

(別紙様式1)

令和8年度 学校評価計画書

学校名	三田市立三田小学校
-----	-----------

1 学校教育目標

『ひとも自分も 学校もふるさとも 大切にできる 三田っ子の育成』
～学びに向かう力・ゆたかな心・たくましい体で「未来を切り開く力」を育む学校～

2 今年度の学校重点目標

- | | |
|------------------|------------------------|
| (1) 「学びに向かう力」の育成 | (4) 多様な教育的ニーズに応じた教育の推進 |
| (2) 「ゆたかな心」の育成 | (5) 地域とともにある学校づくりの推進 |
| (3) 「たくましい体」の育成 | |

3 自己評価項目

分野・領域	評価項目 (取組内容)
教育目標・教育方針	教育目標及び教育方針、学校重点目標が、児童や地域、学校の実態や、教育課題に即応している。
	めざす児童像、教師像、学校像の具現化に向け、本年度の学校重点目標を意識した指導ができています。
教育課程	教育課程の編成 (週時程・日課表・行事等) は適切である。
	各教科・領域における授業時数は適切に確保できている。
学習指導	各教科の基礎的・基本的な内容を確実におさえ、評価の基準を定め、指導方法を工夫して理解の徹底を図ることができている。
	確かな学力を身に付けさせるように、自ら学習する意欲を高める、工夫ある授業づくりに努めている。
生徒指導	個々の児童の到達段階の把握に努め、一人ひとりの基礎学力づくりに取り組んでいる。
	児童一人ひとりの内面を理解し、子どもの心に寄り添った指導を行うことができています。
	いじめ防止基本方針のもと、全職員が児童の日常の些細な変化を見逃さず、児童の問題行動に対して組織的に対応し、いじめを許さない土壌づくりに取り組んでいる。

(別紙様式1)

	あいさつや清掃、その場に適した言葉遣いなどの基本的な生活習慣・マナーを確立するように指導できている。
保護者、地域住民との連携	学校教育活動に関する情報提供を積極的に行い、保護者・地域の人々への理解と協力が得ることができている。
学力向上指導 改善	苦手なことにも挑戦する意欲を育てることができている。
	自主的により良い学校づくりに取り組もうとする児童を育てることができている。
	読書好きの児童を育てることができている。
	人とかかわる活動・体験活動の充実を図ることができている。

(2) 活動計画

時期 (月)	内 容
5月20日 (水)	○第1回 学校運営協議会 学校教育目標・重点課題・今年度の計画及び意見交換等
5月30日 (土)	・運動会の参観
9月18日 (金)	・人権参観日
11月	○第2回 学校運営協議会 音楽会の参観及び意見交換
2月12日 (金)	・オープンスクール・図工展の参観
3月予定	○第3回 学校運営協議会 今年度の取り組みについての成果と課題についてまとめ等